八王チ市民活動 協議会だより

第33号 平成22年10月1日発行

9月30日現在会員数

正 会 員 (団体) 67 賛助 会員 38 正 会 員 (個人) 48 協力 会員 52

合 計 205

NPO 法人 八王子市民活動協議会 八王子市明神町4-13-10 TEL/FAX: 042-646-1626

Mail:kyougi@shiminkatudo-hachioji.jp http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/

地域の[きずな]を再生する八王子市民活動協議会!

協議会は、本年度から「地域コミュニティー再生」事 ー指定管理・管理運営費が全収入の8割を超えています。 業への調査研究・実施に向けての強化策を図ります。 私たちが地域活動を広げていくためには、バランスの

地域コミュニティーの再生は、市民活動の究極の目標ではないでしょうか。私たちは、この活動を通して市民や市民団体の皆さんにとって「頼りがいのある愛される協議会」の醸成を目指します。もう一つは、協議会財政基盤の健全化です。平成22年度予算では、支援センタ

一指定管理・管理運営費が全収入の8割を超えています。 私たちが地域活動を広げていくためには、バランスの 取れた強い財務体質の形成、そのためには自主事業やそ の他の受託事業への進出、会員の増強などの改善が求め られます。会員の皆さまのご支援ご協力を心からお願い 申し上げます。

(政策研究部)

地域コミュニティー再生に関する市民活動支援事業の展開

2010年9月

NPO 法人 八王子市民活動協議会 ← 協働・提言 → 八王子市

安心・安全なまちづくり

地域住民による共助活動の支援

- ◆ 町会、自治会(連合会)との連携、協働
- ◇ 他の市民活動中間支援組織等との連携、協働

ゆめおりファンド

社会資源の有効活用

- - (商工会議所、企業などへの協力要請)
- ◇ 認定NPO法人資格取得研究
- ◆ 基金創設、寄付(金)制度の研究
- ◆ 人材登録制度の研究
- ◆ 支援センターと政策研究部との協働

市民活動団体のネットワーク強化

共助・情報共有化の促進

- ◆ 団体分野別ネットワークの形成
- ◆ 市内地域別ネットワークの形成
- ◆ 「NPO 八王子会議」の推進

市民活動の拠点づくり

NPOハウス開発・地域圏別活動の拠点開発

- ◇ 統廃合される私立小中学校の活用
- ◆ 統廃合される市事務所等の活用
- ◆ 支援センターの拡充・支所設置の検討
- ◇ 市民活動団体の負担軽減支援

例: 共同オフィス (インキュベーションブース) 設置の検討

市民活動団体人材の育成

NPOの経営・実践活動に適した人材の養成

- ◇ NPOの経営、実践指導に適した人材の発掘
- → 研修体系の検討(行政、他の市民活動中間支援組織等で 実施する研修との整合性を図る)
- ◆ セミナー、体験学習等開催の検討
- ♦ 地域企業等へのライフプラン研修等の提供

協議会の体力強化策の検討

独立自尊する協議会の創成

- ◆ 人材の発掘
- ◆ 財務体質の強化
- ◆ 社会的有用労働、生きがい就労の場の提供
- ◆ 非営利有償事業の開発(新規事業開発)
- ◆ 調査研究事業の受託、書籍等の出版

動がフィス (インキュハージョンノース) 設置(**商店街空き店舗、民家等の活用**

地域交流拠点としての実践活動

- ◆ 休眠施設、土地の発掘と活用
- ◆ 商店会、オーナー等との協議

(例:古民家の管理、運営の検討)



三役会・理事会からの 諮問事項の検討

調查、研究、答申

"東京高専 de サイエンスフェスタ 2010" が行われました

~~協議会関係の7団体が協力出展~~

去る8月21日(土)・22日(日)の2日間、東京高専で主に中学生を対象に高専紹介のためのイベントが行われました。今年も「未来の博士大集合」をテーマに地元企業や市民活動団体も一緒に展示、実演を行いイベントを盛り上げました。当日は2日間とも晴天に恵まれ、過去最高の人出(主催者発表合計2,300人)で賑わいました。

スタートは今年も地元「めじろ台の太鼓グループ」の 演奏で始まりました。協議会も過去最高の7団体に出展 を要請し会場の盛り上げに貢献しました。

「八王子住まいづくり市民塾」では、竹の繊維で漉いた竹紙へ参加者が作ったちぎり絵を配置し、初めて体験した人にも専門家にも劣らない出来ばえの紙漉きを体験しました。

「カウンセリング まてりあ」の箱庭遊びや「個人会員の小原さん」の竹細工の昆虫作りコーナーの予約は今年も午前中で満員になるほどの盛況でした。伝承遊びを進める「八王子お手玉の会」のコーナーでは、女

の子は勿論、男の子も熱心に遊び に参加してゲーム感覚を楽しんで いました。「チェロコンサート・ コミュニテイー」が行ったチェロ

演奏体験コーナーでは、大人も子どもも初めて弾くチェロの響きに感激していました。

また今回初めて参加した「八王子市レクリエーション協会」のコーナーでは、竹材料から作る竹トンボ作りで最後にスタッフが微妙なバランスを取ると教室で飛ばすには狭すぎるほど高性能な竹トンボができて子どもたちは皆大喜びでした。同じく今回初参加の「子ども劇場」のコーナーでは、怪獣やキャラクターなどのフィギュアづくりで、小さい子どもから小学生たちで賑わい昼休みも取れないほどの盛況でした。

私たち市民活動団体のこのような活動は年を追うごとに東京高専や一般市民にも受け入れられ、楽しい街づくりに貢献しているとの実感を得ました。



「カウンセリングまてりあ」箱庭遊び



「八王子お手玉の会」 伝承遊び



「八王子市レクリエーション協会」竹とんぼ作り



「お父さんお帰りなさいパーティー(略称 オトパ)」開催に向けスタート!

オトパは、シニア世代の方々が、地域で充実したセカンドライフを実現していただきたいという発想で始められた女性も大歓迎のイベントです。 ________

来年3月26日(土)には区切りの10回目の記念事業として開催します。新に8名の新実行委員を迎え、総勢22名のフレッシュなメンバーで第1回実行委員会を開催し、記念大会準備のスタートを切りました。女性メンバーが9名含まれ、新たな観点からの企画が期待されます。

協議会理事長のオトパの歴史紹介を含んだ挨拶に引き続き、メンバーの自己紹介後、先ずは前回の振返りを行いメンバー間で認識を共有しました。早速前回大好評であったツアーガイドを経験したメンバーから、パーティー後のフォローミーティングの実施提案があるなど活発な意見交換が行われました。

次回から本格的な検討を開始します。



$\sim\sim$ 八王子市の各種委員会へ委員を推薦しています $\sim\sim$

協議会では八王子市からの要請をうけて審議会や各種委員会等の委員に各分野で経験豊富なメンバーを推薦して就任していただいています。推薦された委員の皆さんはそれぞれの会議において市民目線で活躍されています。

八王子市民活動協議会から会員を推薦した各種委員会

4000	委員名	
委員会名	期間	内容
①八王子市 地域保健福祉推進協議会委員	高瀬礼子	八王子市地域保健福祉計画を円滑にかつ計画的に推進 し、保健医療・福祉に関して総合的な見地から協議、意 見交換などをします。
	22/9~24/8	
②こども政策推進協議会委員	高瀬礼子	庁内関連組織と連携し、「こども育成計画後期計画」の推 進及び進行管理を行います。
	22/5~24/3	
③市立保育園の「指定管理者制度」 導入に伴う選定委員	大森一美	「八王子市こども育成計画」の環境整備を行うとともに、 その進捗状況を確認、評価します。
	21/5~22/3	
④八王子市社会福祉協議会 ボランティア活動推進協議会委員	大福族生	八王子社会福祉協議会の八王子ボランティアセンターが 実施する事業について、広く市民の立場での意見を聞い て、運営に役立てます。
	21/7~23/8	
⑤八王子市地域福祉推進計画 策定委員会作業部会委員	杉田茂雄	地域福祉推進計画策定委員会が任務を達成するために必要なニーズ把握、問題・課題の整理、分析等に関する詳細部について検討します。
	21/6~22/3	
⑥歳末たすけあい募金 配分検討委員会委員	塩澤迪夫	八王子市の歳末助け合い運動募金の配分に対する検討、 使途の明確化を図るための協議を行います。
	21/5~23/3	
⑦八王子市社会福祉協議会 いきいきプラン推進委員	大山孝	八王子市地域福祉推進計画(いきいきプラン八王子 平成 22 年度~25 年度) のフォローアップを行います。
	22/5~24/3	
⑧八王子市社会福祉協議会評議員	石井利一	評議員の役割は執行機関である理事の選任や予算決算の 承認などの重要事項を議決することで、評議員会は諮問 機関としての位置付けです。
	21/4~23/3	
⑨八王子市まちづくり審議会委員	関谷真一	八王子市地区まちづくり推進条例に基づくまちづくりに 関する事項の調査、審議する市長の付属機関です。
	21/6~23/5	
⑩八王子市都市政策研究会議 市民研究員	春本高夫	市民のための公文書のあり方と未来の市民への承継を目 的とし、未来の市民のための新たな活用方法について研 究し公文書館の設置の必要性を提言します。
	20/7~21/9	
⑪八王子市子ども家庭支援センター 運営協議会委員	中山一江	子ども虐待例などの情報を収集し、その調査·分析を行い、その対応などについて総合的な対応策を立案します。
	20/10~22/9	
⑫八王子市 行財政改革推進審議会委員	浅野里恵子	行財政改革の適正な推進を図るため設置された市長の附属機関で、行財政改革の過去方針及び行財政改革の推進
	20/12~22/10	属機関で、行財政改革の基本方針及び行財政改革の推進 に関する重要事項について調査・審議します。











名 称: 箱庭(療法)の初歩を学ぶ・理論と実践

時:11月13日、27日、12月11日、 25日の(各・土)13時~15時

容:子どもの心理療法で、大きな効果を上げ

ている「箱庭療法」を歴史や、簡単な理

論、体験を通して、学びます。 心理学を知らない方でも大丈夫です。

会 場:カウンセリングスペース・まてりあ

参加費:10,000円(4回分)

定 員:6名

 \Box

内

申込方法:電話申し込み(随時)

042-662-8708

転送電話・留守電になっ

ている場合があります。

留守電に「箱庭の件」と入れていだければ、折り返し連絡いたします。

主 催:カウンセリングスペース・まてりあ

名 称: MMC・第6回趣味の作品展

日 時:11月27日(土)~28日(日)

初日は9時~17時 最終日は9時~15時

内 容: 趣味で作成している絵画、書、イラスト、

俳句、人形、絵手紙、ぬいぐるみ、写真、 木工芸、紙工芸、手芸品、粘土工芸、い けばな他、ジャンルを問わず1人2点以 内で出展して貰い、入場無料で一般の方

に鑑賞していただきます。

会 場:めじろ台町会 第一会館

(めじろ台 4-12-1)

参加費:出展料 1人500円

定 員:なし(昨年は出展者・66人、鑑賞者・

320人ありました)

申込方法:電話で問合せの方に詳しい出展要領等を

ご連絡します。

連絡先:080-1038-6875

担当:髙橋光男

主 催:NPO法人・

めじろむつみクラブ

(MMC)

受講者募集中!

「八王子市セカンドライフ講座」

日 時:10/23(土)10:00~16:00

場 所:南大沢市民センター 会議室1 申込・問合せ: 八王子市協働推進課 電 話:042-620-7401

名 称:4市長が語る多摩ニュータウンの将来

時:11月7日(日)午後1時から

内容:新住宅市街地開発法に基づく開発行政が終

了してから5年目、今あらためて多摩ニュータウン地域の今後あり方を、関係4市長(多摩、八王子、稲城、町田)を招いて議

論します。

場:ベネッセ東京本部(多摩センター)

参加費:無料

Н

会

定 員:約300名

申込方法:多摩ニュータウン学会 HPを

通じて事前手続きあり。

連絡先:メール sanka2010@tama-nt.org

FAX 020-4669-4990

主 催:多摩ニュータウン学会

HPアドレス: http://tama-nt.org

名 称: チャイルドライン受け手養成研修

日 時:11月5日(金)~翌年3月11日(金)全11回

内 容:電話を通して子どもの声を聴き、気持ちによ

のそう活動を一緒に担ってくれる受け手を養成します。「心を傾けて聴く」ことを学びたい方

も希望講座だけ受講できます。

会 場:由井第一小学校(予定)

参加費:全回通じて5,000円、1回500円

定 員:30名

申込方法:電話及びFAX:042-637-1193

電話または FAX で

お名前、〒、住所、電話

番号をお知らせください。

主 催:八王子チャイルドライン・

「コッコロ」

名 称:初心者の絵手紙講演会

日 時:10月26日より月1回、第4火曜日

10時~11時半

内 容: 身近な物を絵に描いて、言葉を添えるだけで

充分にお便りできます。絵を描き言葉を考える事で脳のトレーニングに役立ちます。

花一輪、果物、おもちゃ等何でも題材です。

用具は小筆、塗料(えのぐ)等

師:絵手紙協会公認講師・根本ヒロ子先生

会 場:八王子市レクリエーション協会 研修室

参加費:各回1,050円、(施設費別途300円)

定 員:15名先着順

申込方法:ハガキ・電話・FAX にて申込み願います。

〒192-0046 八王子市明神町 4-29-9

電話: 042-656-0901 FAX: 042-656-3709

主 催:特定非営利活動法人・

八王子レクリエーション協会



講